

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日：令和7年10月8日

事業者名：有限会社 高納商店

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標		
環境	節水効果のあるナノバブル製品の普及を促進することで持続可能な水資源利用への貢献を目指します。	⑫つくる責任 つかう責任, ⑭海の豊かさを守ろう	ナノバブル製品売上実績累計 10万個以上	指標	ナノバブル製品の売上割合	
				目標	R7年度のナノバブル製品の売上実績を前年比10%増加を目指します。	
社会	ナノバブル製品の普及促進による快適な暮らしの実現に取り組みます。	③すべての人に健康と福祉を	温浴効果や洗浄・除菌効果のある製品開発をR6年度時点で 4件達成	指標	新製品開発件数	
				目標	毎年1件以上の新製品開発	
経済	社員の資格教育の支援を行い、社員と自社の成長を推進します。	④質の高い教育をみんなに, ⑧働きがいも経済成長も	3名の資格取得とその費用を支援しました。	指標	社員の資格支援取得件数	
				目標	R7年度中に1件を目標とする。	
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>				
	<input checked="" type="checkbox"/>	重点項目について社内共有のためのミーティングを実施。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの取組み記載ホームページ https://takanoh.jp/				